

令和5年度事業報告

北区「特色ある区づくり予算」の実績等について

令和5年度 特色ある区づくり予算 実績報告一覧

(単位 円)

所管課等	事業名	R5決算額	掲載ページ
地域総務課	大学連携「ひと・まち」づくり推進事業	745,379	1
	北区郷土博物館 地域魅力発信事業	579,480	2
区民生活課	水辺ふるさとづくり事業	2,500,000	3
健康福祉課	スクスクきたっこプロジェクト	881,227	4
	独居高齢者の栄養・口腔に関する大学との共同調査	59,780	5
	北区もの忘れ検診	540,509	6
産業振興課	海辺の森共創の場形成事業	4,626,919	7
	「次世代農業」普及事業	1,500,000	8
	地域商業にぎわい創出プロジェクト	2,600,000	9
	キタクなる魅力創造プロジェクト	2,591,500	10
	北区エンジョイスports事業	1,385,772	11
	産学官まちなかりノベ事業	4,067,178	12
建設課	松浜海岸の自然環境保全と地域の魅力づくり事業	2,933,446	13
自治協議会 提案事業	地域課題の解決に向けた調査研究(全体)	1,140,472	14
	地域課題の解決に向けた調査研究(地域づくり部会)	446,757	15
	調査研究「地域活動の担い手不足(見守り・子育て支援・交通安全)」(福祉教育部会)	578,645	16
	調査研究「北区の魅力ある景勝地・施設等をめぐり、専門家等の話を聞き、学習する」(自然文化部会)	115,070	17

計 26,151,662

特色ある区づくり予算事業 実績報告書

事業名	大学連携「ひと・まち」づくり推進事業		
事業の取組み	☒ 区独自の課題解決に向けた取組み ☐ 区の伝統・文化など区が持つ魅力や特性を生かした取組み ☐ 区民との協働を目指した取組み ☒ 区民と協働による取組み ☐ 区民との協働を目指した取組み		
区ビジョン	☐ 自然の魅力輝くまち ☒ 未来へ続く活力あるまち ☐ いきいきと心豊かに暮らせるまち ☐ 安心安全で住みよいまち ☐ その他()		
事業期間	令和4年4月1日 ～ 令和6年3月31日		
担当所属	北区地域総務課		
実施年度	令和5年度【継続】	令和6年度【新規】	令和7年度【継続】
事業費	745,379円(決算額)	1,000,000円(予算額)	1,000,000円(予定額)
計画内容 (手段に対して)	【計画内容】 ①新潟医療福祉大学の学生が「ひと・まち」づくりパートナーとして地域コミュニティ協議会や学校等に出向き(派遣)、地域活動や学習・部活動支援を行う。 ②活動報告会の開催 ③実績報告書作成 【実績】 ①196人を派遣 ◆学習・部活動支援 こども園1校・小学校6校:76人 中学校3校:47人 ◆地域活動支援 73人 阿賀野川河川敷清掃活動、ござれや花火警備、こらっせ松浜市、ふゆっこまつり等 ②R6.2.15実施 ④300部作成し学校、地域へ配付		
実績 (日付、場所、内容、人数等具体的に記載)	令和6年度より大学連携「未来のまちづくり」事業として新規事業となった。 【内容】 「産官学リノベ事業」(産業振興課)で設置した地域活性化のための拠点を会場に、区民の身近なテーマで継続的に大学、民間事業者、地域、行政が連携した講座等を開催することで、地域におけるつながりや若者とまちづくりに取り組む仕組みづくりのきっかけとする。 ○会場 ラグーナ・スクエア ○北区民 各講座20名前後 ○健康、スポーツ、防災、国際理解等の内容で6講座を継続的に開催(6~12月) ○各講座1、2回交流会を実施し、つながり作りや、次年度につなげる地域課題の抽出を行う。		
効果・課題等	・大学生は、「ひと・まち」づくりパートナーとして主体的に活動することで、職場や地域社会で多様な人々と仕事をしていく上で必要な力(社会人基礎力)を形成することができる。 ・地域コミュニティ等は、大学生と協働して地域の実情に応じた「ひと・まち」づくりに取り組むことで、地域の課題解決力を高めることができる。 ・北区の資源(強み)でもある大学と地域がつながり、連携を深めることで北区の活性化につなげる。		

特色ある区づくり予算事業 実績報告書

事業名	北区郷土博物館 地域魅力発信事業		
事業の取組み	☐ 区独自の課題解決に向けた取組み ☒ 区伝統・文化など区が持つ魅力や特性を生かした取組み ☐ 区自然・風土を生かした取組み ☐ 区民と協働による取組み ☐ 区民との協働を目指した取組み		
区ビジョン	☐ 自然の魅力輝くまち ☐ 未来へ続く活力あるまち ☒ いきいきと心豊かに暮らせるまち ☐ 安心安全で住みよいまち ☐ その他()		
事業期間	令和5年4月1日 ～ 令和8年3月31日		
担当所属	北区地域総務課		
実施年度	令和5年度【新規】	令和6年度	令和7年度
事業費	579,480円(決算額)	1,000,000円(予算額)	1,400,000円(予定額)
計画内容 (手段に対して)	1 葛塚縞について ①常設展示拡張コーナーの整備・充実 常設展示拡張コーナーの照明の増設を行うなど展示機能の整備を図り、分館「横井の丘ふるさと資料館」の民俗資料の展示を行った。	1 葛塚縞について ②葛塚縞手織りの出張実演 多くの市民が集まる新潟ふるさと村に葛塚縞手織機を搬送し、保存会「葛塚縞手織りの会」による出張実演を行う。 ③葛塚縞関連講演会の開催 日常の布として全国各地に浸透していった綿織物の背景と葛塚縞の特徴などについて講師を招いて講演会を行う。	1 葛塚縞について ⑤常設展示案内追補版の発刊 葛塚縞に関する紹介など「葛塚縞手織りの工程」を含めた常設展示案内追補版を作成し、広く市民に周知を図る。
実績 (日付、場所、内容、人数等具体的に記載)	・展示ホール照明増設工事 295,900円 ・展示台作成(3台) 258,500円 ・展示用補助ポール購入 25,080円	2 郷土芸能について ①郷土芸能の実演 北区文化会館において、区内の郷土芸能を集め市民に披露する。 ・参加団体、司会への謝礼等 460,000円 ・手織機移動委託料 120,000円 ・パネル、ポスター、チラシ作成 304,000円 ・消耗品等 116,000円	・謝礼 100,000円 ・印刷製本費 1,200,000円 ・郵送料、撮影等役務費 100,000円
効果・課題等	展示ホールの照明増設工事や葛塚縞の展示コーナーの展示台を作成して、展示の充実に努めた。		

特色ある区づくり予算事業 実績報告書

事業名	水辺ふるさとづくり事業		
事業の取組み	☐ 区独自の課題解決に向けた取組み ☒ 区民との協働を目指した取組み ☐ 区独自の課題解決に向けた取組み ☒ 区民との協働による取組み		
区ビジョン	☒ 自然の魅力輝くまち ☐ 未来へ続く活力あるまち ☐ いきいきと心豊かに暮らせるまち		
事業期間	令和5年4月1日～令和8年3月31日		
担当所属	北区区民生活課		
実施年度	令和5年度【新規】	令和6年度	令和7年度
事業費	2,500,000円(決算額)	2,500,000円(予算額)	2,900,000円(予定額)
計画内容 (手段に対して)	○ひょうたん池(委託先:松浜地区コミュニティ協議会) ・松浜小学校児童の総合学習 6/20 70人 ・地域向け観察会 8/6 7人 ・自然環境整備(池周辺の園路整備 6月) ・遊歩道整備(歩道階段の整備) 10～12月 ○十二潟(委託先:NPO法人いろいろ十二潟を守る会) ・岡方第一小学校児童の観察会、生物調査 6～9月 延べ70人 ・十二潟観察記録発表会 1/31 20人 ・観察地の整備(草刈り、点検等) 6～11月 ・地域の宝PR(広報誌作成等) ・簡易遊歩道の整備 L=70m ○濁川自然生態観察園(委託先:濁川地区コミュニティ協議会) ・濁川小学校児童の課外学習 7/5 55人 ・濁川中学校生徒の総合学習 9/19、9/26 11人 ・地域の団体向け観察会 11/21 20人 ・植物ネームプレート設置 7～10月	○ひょうたん池(委託先:松浜地区コミュニティ協議会) ・松浜小学校児童の総合学習 ・地域向け観察会 ・自然環境整備 ・遊歩道整備 ○十二潟(委託先:NPO法人いろいろ十二潟を守る会) ・岡方第一小学校児童の観察会等 ・十二潟観察記録発表会 ・観察地の整備(草刈り、点検等) ・地域の宝PR(広報誌作成等) ・簡易遊歩道の整備 L=40m ○濁川自然生態観察園(委託先:濁川地区コミュニティ協議会) ・濁川小学校、濁川中学校の総合学習等 ・生き物観察会の実施 ・植物ネームプレート設置 ・マナー啓発看板の作成、設置	○ひょうたん池(委託先:松浜地区コミュニティ協議会) ・松浜小学校児童の総合学習 ・地域向け観察会 ・観察地の整備(除草等) ・東屋整備(建物工事、椅子等の設置) ○十二潟(委託先:NPO法人いろいろ十二潟を守る会) ・岡方第一・第二小学校の交流会(統合に向けた対応) ・岡方第一小学校児童の観察会等 ・十二潟観察記録発表会 ・観察地の整備(除草、点検等) ・地域の宝PR(広報誌作成・看板整備等) ・簡易遊歩道の整備 ・デッキの修繕(床張替え) ○濁川自然生態観察園(委託先:濁川地区コミュニティ協議会) ・濁川小学校、濁川中学校の総合学習等 ・生き物観察会の実施 ・植物・花の写真板・ネームプレートの設置
実績 (日付、場所、内容、人数等具体的に記載)			
効果・課題等	水辺環境の整備を行い、水辺に生息する希少な動植物の保全を図ることができた。引き続き地域の3団体とともに近隣小学校等と連携しながら、環境保全・水辺環境づくりを推進していく必要がある。		

特色ある区づくり予算事業 実績報告書

事業名	スクスクきたっこプロジェクト		
事業の取組み	☐ 区独自の課題解決に向けた取組み ☐ 区の自然・風土を生かした取組み ☐ 区民との協働を目指した取組み ☐ 区の伝統・文化など区が持つ魅力や特性を生かした取組み ☒ 区民と協働による取組み		
区ビジョン	☐ 自然の魅力輝くまち ☐ 安心安全で住みよいまち ☐ 未来へ続く活力あるまち ☐ その他() ☒ いきいきと心豊かに暮らせるまち		
事業期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日		
担当所属	北区健康福祉課		
実施年度	令和5年度【新規】		
事業費	881,227円(決算額)		
計画内容 (手段に対して)	①地域で子どもを支える取組み ・早通健康福祉会館での多世代交流カフェと子育て支援講座の開催 毎月多世代交流カフェを開催(12回) 子育て支援講座を開催(3回) 年15回 計331名参加 ②北区ふゆっこまつりの開催 (実行委員会への負担金支出) 令和6年2月12日(日) 北区役所・豊栄地区公民館・北区文化会館 来場者数:2,000名		
実績 (日付、場所、内容、 人数等具体的に 記載)			
効果・課題等	・多世代交流を深め、地域で子育てを支え合う場を設けることで、保護者が地域で孤立せずに子育てができるようになり、地域全体で子どもを支えていく支援を行った。 ・健全な遊びの場を提供することにより、児童の独創性を育み、情操を豊かにし、児童の健全育成に寄与した。		

特色ある区づくり予算事業 実績報告書

事業名	独居高齢者の栄養・口腔に関する大学との共同調査		
事業の取組み	☒ 区独自の課題解決に向けた取組み ☐ 区の伝統・文化など区が持つ魅力や特性を生かした取組み ☐ 区の自然・風土を生かした取組み ☐ 区民と協働による取組み ☐ 区民との協働を目指した取組み		
区ビジョン	☐ 自然の魅力輝くまち ☐ 未来へ続く活力あるまち ☒ いきいきと心豊かに暮らせるまち ☐ 安心安全で住みよいまち ☐ その他()		
事業期間	令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日		
担当所属	北区健康福祉課		
実施年度	令和5年度【新規】		
事業費	59,780円(決算額)		
計画内容 (手段に対して)	【計画内容】 ○調査概要と調査への協力依頼を送付 ・調査地区において、住民票上単身世帯で在宅生活をしていると思われる65歳以上の人を対象に文書を送付 ・協力可能と意思表示した人については、本人の同意を得たうえで大学側へ情報提供する 【実績】 ○1回目送付 令和5年8月1日 361名 調査参加者 41名 ○2回目送付 令和6年2月29日 290名 大学側が令和6年度も調査をするため、再度送付		
実績 (日付、場所、内容、人数等具体的に記載)			
効果・課題等	・検査を通して、対象者への医療や保健に関する助言ができた。 ・調査協力の承諾を得るには、関係機関の協力など、地域の力が大きかった。		

特色ある区づくり予算事業 実績報告書

事業名	北区もの忘れ検診		
事業の取組み	☐ 区独自の課題解決に向けた取組み ☐ 区の伝統・文化など区が持つ魅力や特性を生かした取組み ☐ 区の自然・風土を生かした取組み ☒ 区民と協働による取組み ☐ 区民との協働を目指した取組み		
区ビジョン	☐ 自然の魅力輝くまち ☐ 未来へ続く活力あるまち ☒ いきいきと心豊かに暮らせるまち ☐ 安心安全で住みよいまち ☐ その他()		
事業期間	令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日		
担当所属	北区健康福祉課		
実施年度	令和5年度【継続】	令和6年度	令和7年度
事業費	540,509円(決算額)※人件費含む	709,000円(予算額)※人件費含む	709,000円(予定額)※人件費含む
計画内容 (手段に対して) ・ 実績 (日付、場所、内容、 人数等具体的に 記載)	①もの忘れ検診実施 受診者:819名 異常なし:804名 要経過観察:3名 要精密検査:12名 要精密検査者のうち10名に診断がついた。 ②地域でのフォロー 要経過観察・要精密検査者全員にケアマネジャーや地域包括支援センターが関わり、必要なサービスにつながった。支援結果をかかりつけ医と共有し連携を図った。 ③啓発活動 検診カレンダーを全戸配布。チラシ・ポスターを作成し関係機関に配布。 ④検討会の開催 協力医療機関・地域包括支援センターと検討会を開催し、検診実施状況・支援状況を共有。また医師会15班会議で実施状況を報告。 ⑤地域包括支援センターとの連携 地域包括支援センター会議で意見交換。 ⑥「北区もの忘れ検診通信」作成 関係機関の検診への理解が深まった。	※R6年度から区づくり事業ではないが、R5年度と同様に実施。 ①もの忘れ検診実施 北区の65歳以上の希望者に対し、新潟市国民健康保険の特定健康診査や後期高齢者健康診査と同時に実施。 ②地域でのフォロー 認知機能の低下が疑われる要経過観察・要精密検査者全員にケアマネジャーや地域包括支援センターが関わり、必要なサービス利用に向け支援する。 ③啓発活動 検診カレンダー全戸配布。チラシ・ポスターを関係機関に配布。 ④検討会の開催 検診カレンダー全戸配布。チラシ・ポスターを関係機関に配布。 ⑤地域包括支援センターとの連携 地域包括支援センター会議で状況共有。 ⑥「北区もの忘れ検診通信」作成 年1回作成し、医師会や関係機関に送付。	①もの忘れ検診実施 北区の65歳以上の希望者に対し、新潟市国民健康保険の特定健康診査や後期高齢者健康診査と同時に実施。 ②地域でのフォロー 認知機能の低下が疑われる要経過観察・要精密検査者全員にケアマネジャーや地域包括支援センターが関わり、必要なサービス利用に向け支援する。 ③啓発活動 検診カレンダー全戸配布。チラシ・ポスターを関係機関に配布。 ④検討会の開催 協力医療機関・地域包括支援センター等と検討会を開催。 ⑤地域包括支援センターとの連携 地域包括支援センター会議で状況共有。 ⑥「北区もの忘れ検診通信」作成 年1回作成し、医師会や関係機関に送付。
効果・課題等	・要経過観察や要精密検査となった方について、地域包括支援センターと連携し個別支援に繋ぐ流れができた。 ・検討会や連絡会議への出席、また通信の作成送付等により、関係機関同士の情報共有が円滑になり連携を深めることができた。		

特色ある区づくり予算事業 実績報告書

事業名	海辺の森共創の場形成事業		
事業の取組み	☐ 区独自の課題解決に向けた取組み ☐ 区の伝統・文化など区が持つ魅力や特性を生かした取組み ☒ 区自然・風土を生かした取組み ☒ 区民と協働による取組み ☐ 区民との協働を目指した取組み		
区ビジョン	☒ 自然の魅力輝くまち ☐ 未来へ続く活力あるまち ☐ いきいきと心豊かに暮らせるまち ☐ 安心安全で住みよいまち ☐ その他()		
事業期間	令和4年4月1日 ～ 令和10年3月31日		
担当所属	北区産業振興課		
実施年度	令和5年度【継続】	令和6年度	令和7年度
事業費	4,626,919円(決算額)	3,200,000円(予算額)	4,900,000円(予定額)
計画内容 (手段に対して)	1 さまざまな保全活動への支援(4,491,789円) (1) 海辺の森協議会への活動支援 (2) 保安林の環境対策(仮設トイレ設置(検証を含む)とトイレのための水道敷設工事) (3) 支援金寄付活動の支援 2 コミュニティビジネスへの活動支援(14,530円) (1) 意見交換及び市場調査を踏まえた広報活動の支援 (2) 先進地視察 3 海辺の森条例改正を含めた海辺の森交流人口拡大活動(120,600円) 交流人口拡大委員会の開催	1. さまざまな保全活動への支援 (1) 海辺の森協議会への活動支援 (2) 保安林の保全対策(捕植等) (3) 保全方法の勉強会 2. 交流人口拡大活動支援 (1)コミュニティビジネスへの活動支援 i 意見交換によるCB事業拡大検討 ii 社会実験支援 (2)海辺の森交流人口拡大活動 i 劣化対策工事	1. 保全活動への支援 (1) 海辺の森協議会等への活動支援 (2) 保安林の保全対策(捕植等) (3) 保全方法の勉強会 2. 交流人口拡大活動支援 (1)コミュニティビジネスへの活動支援 i 海辺の森利用促進に係る社会実験 (2)周辺環境整備事業 i 周辺環境工事
実績 (日付、場所、内容、人数等具体的に記載)			
効果・課題等	【自然環境保全】ニセアカシア繁茂とマツクイムシ被害で荒廃した保安林の再生 【交流人口拡大】「海辺の森」を活かした観光資源の充実、北区の魅力発信拡大		

特色ある区づくり予算事業 実績報告書

事業名	「次世代農業」普及事業		
事業の取組み	☒ 区独自の課題解決に向けた取組み ☐ 区の伝統・文化など区が持つ魅力や特性を生かした取組み ☐ 区民との協働による取組み ☐ 区民と協働による取組み ☐ 区民との協働を目指した取組み		
区ビジョン	☐ 自然の魅力輝くまち ☒ 未来へ続く活力あるまち ☐ いきいきと心豊かに暮らせるまち ☐ 安心安全で住みよいまち ☐ その他()		
事業期間	令和3年4月1日 ～ 令和6年3月31日		
担当所属	北区産業振興課		
実施年度	令和5年度【継続】	令和6年度	令和7年度
事業費	1,500,000円(決算額)	2,000,000円(予算額)	2,000,000円(予定額)
計画内容 (手段に対して) ・ 実績 (日付、場所、内容、 人数等具体的に 記載)	1. 農産物のブランド力強化 ・生産者数 29名(前年比1名増) ・栽培面積 4.42ha(前年比0.19ha増) ・出荷量 35.5トン(前年比0.3トン増) (1)販売促進ツールの作成 ・webマガジン「Things(シングス)」掲載 (2)販売・PRイベントへの参加 ・しるきーもマルシェ開催支援 ・フードメッセ出展 (3)その他広報活動 ・NST八千代コスター出演PR (4)新商品開発 ・セブンイレブン「うまさぎっしり新潟」コラボ ・木崎小学校児童発案メニューの試作品販売 2. 新技術の導入検討 (1)施設園芸(トマト)栽培 モデル実証 ・養液土耕コンテナ栽培 ※慣行栽培比較 省力化…—92.9h/10a 収量性…—533.5kg/10a 規格品品率…+2.2% (2)環境モニタリング栽培実証 ・トマト栽培ハウス内の観測データを共有 取組農業者:12名	事業終了 「北区トマト王国プロジェクト(新規)」へ移行 ◎北区トマト王国協議会 負担金 2,000,000円 <内訳> ①広報・販促部会活動費 700,000円 ②担い手育成部会活動費 250,000円 ③ICT部会活動費 500,000円 ④不作付地解消等支援 500,000円 ⑤推進事務費 50,000円	「北区トマト王国プロジェクト(継続)」 ◎北区トマト王国協議会 負担金 2,000,000円 <内訳> ①広報・販促部会活動費 700,000円 ②担い手育成部会活動費 250,000円 ③ICT部会活動費 500,000円 ④不作付地解消等支援 500,000円 ⑤推進事務費 50,000円
効果・課題等	(しるきーも)ブランドの浸透によって引き合いは高まっているが、それに対応できる栽培面積・出荷量が確保できていない。 (トマトICT)県内一の出荷量を誇る北区のトマトだが、生産農家の減少傾向が続いている。作業の省力化・効率化を図り、労働力確保するとともに、収量・高品質化につながるICTの導入を産地全体で進めていく。		

特色ある区づくり予算事業 実績報告書

事業名	地域商業にぎわい創出プロジェクト事業		
事業の取組み	☒ 区独自の課題解決に向けた取組み ☐ 区の伝統・文化など区が持つ魅力や特性を生かした取組み ☐ 区の自然・風土を生かした取組み ☐ 区民と協働による取組み ☐ 区民との協働を目指した取組み		
区ビジョン	☐ 自然の魅力輝くまち ☒ 未来へ続く活力あるまち ☐ いきいきと心豊かに暮らせるまち ☐ 安心安全で住みよいまち ☐ その他()		
事業期間	令和2年4月1日 ～ 令和7年3月31日		
担当所属	北区産業振興課		
実施年度	令和5年度【継続】	令和6年度	令和7年度
事業費	2,600,000円(決算額)	2,800,000円(予定額)	2,600,000円(予定額)
計画内容 (手段に対して)	(1) 豊栄地区 負担金 (800,000円) ① うまいもん市場(年15回開催うち1回は古町ルフル広場で特別開催) ② カフェで婚活の開催 (2) 北新潟地域 負担金 (800,000円) ① 6/17こらっせ松浜市、10/22ファイト松浜市 ② 商店街プロジェクト(ときめきポイントカードポイントセール) ③ 松浜Rプロジェクト(県外大学生の子供たちがコラボしたござれや花火関連行事) ④ 味噌づくり体験 (3) キテ・ミテ・キタ区役所 負担金 (1,000,000円) 10/22新庁舎移転記念イベント「キテ・ミテ・キタ区役所」開催 来場者7,100人	(1) 豊栄地域 実行委員会負担金(800,000円) <内訳> ・空き家調査、うまいもん市場 他 (2) 北新潟地域 実行委員会負担金(800,000円) <内訳> ・こらっせ松浜市、Rプロジェクト 他 (3) 民間との共催 実行委員会負担金(1,000,000円) <内訳> ・キテ・ミテ・キタ区フードフェスタ (4) 市場商品券発行業務委託料 (200,000円) ・プレミアム付き葛塚市場・松浜市場共通商品券発行	事業終了 「商店街ブランディング事業(新規)」へ移行 (1) 豊栄地域 実行委員会負担金(500,000円) <内訳> ・空き家活用事業、うまいもん市場 他 (2) 北新潟地域 実行委員会負担金(800,000円) <内訳> ・こらっせ松浜市、Rプロジェクト 他 (3) 民間との共催 実行委員会負担金(1,000,000円) <内訳> ・キテ・ミテ・キタ区フードフェスタ (4) その他団体との共催 実行委員会負担金(300,000円)
実績 (日付、場所、内容、人数等具体的に記載)			
効果・課題等	地域を代表する2つの定期市を核にして、賑わい創出の取組を行っており、相当の来客数を集め一定の効果을上げている。 一方で、高齢化する商店街を構成する商店の意識が多様化しており、もう少し地域を広げて商店活性化の意識が高い商店等の協議検討の場を提供することが必要とも思われる。		

特色ある区づくり予算事業 実績報告書

事業名	キタクなる魅力創造プロジェクト事業		
事業の取組み	☐ 区独自の課題解決に向けた取組み ☒ 区伝統・文化など区が持つ魅力や特性を生かした取組み ☐ 区の自然・風土を生かした取組み ☐ 区民と協働による取組み ☐ 区民との協働を目指した取組み		
区ビジョン	☐ 自然の魅力輝くまち ☒ 未来へ続く活力あるまち ☐ いきいきと心豊かに暮らせるまち ☐ 安心安全で住みよいまち ☐ その他()		
事業期間	令和4年4月1日 ～ 令和8年3月31日		
担当所属	北区産業振興課		
実施年度	令和5年度【継続】	令和6年度	令和7年度
事業費	2,591,500円(決算額)	6,000,000円(予定額)	4,200,000円(予定額)
計画内容 (手段に対して)	●北区観光モニター事業 1 北区観光レポーター情報発信事業 ・新潟医療福祉大学の学生による Instagramでの情報発信 投稿48回 2 レンタサイクル事業 貸出 776台 ●北区観光シャトルバス事業 ・阿賀野川ござれや花火シャトルバス ●新潟市北区観光誘客推進協議会 1 民間バスツアー支援(5本) ・5本でのべ126名、評価4.4(5段階) 2 観光資源整備事業 ・葛塚・松浜市場共通商品券発行(350部) 3 観光宣伝資料製作事業 ・北区まるごとガイド(9,000部) ・北区お宝ものがたり(1,000部) 4 観光おもてなしイベント ・まちあるきツアー	●消耗品購入・出張旅費(230,000円) ●北区観光PR事業(3,140,000円) ・レンタサイクル業務委託料 ・インバウンド等観光対応業務委託料 ●ござれや花火シャトルバス運行事業 (1,000,000円) ●工事請負費(500,000円) ●新潟市北区観光誘客推進協議会 負担金 (1,130,000円) 1 バスツアー支援 2 観光PR事業 3 観光おもてなしイベント事業 4 事務局委託料	●消耗品購入・出張旅費(250,000円) ●情報発信業務委託料 (210,000円) ●インバウンド等観光対応業務委託料 (1,000,000円) ●ござれや花火シャトルバス運行事業 (1,400,000円) ●新潟市北区観光誘客推進協議会 負担金 (1,340,000円) 1 バスツアー支援事業 2 観光資源利用促進事業 3 観光PR事業 4 観光おもてなしイベント事業 5 事務局委託料
実績 (日付、場所、内容、 人数等具体的に 記載)			
効果・課題等	北区観光誘客推進協議会等の活動を中心に北区のファン拡大、北区のPRを進め、情報発信事業で北区の隠れた魅力の発信を行って きており、ファンの継続、若者に対する魅力発信は進んできている。 インバウンド向けや年間を通じた観光資源の開発を進め、幅広くかつ効果的な観光需要の取り込みを図っていく必要がある。		

特色ある区づくり予算事業 実績報告書

事業名	北区エンジョイスポーツ事業		
事業の取組み	☐ 区独自の課題解決に向けた取組み ☐ 区の自然・風土を生かした取組み ☐ 区民との協働を目指した取組み ☐ 区伝統・文化など区が持つ魅力や特性を生かした取組み ☒ 区民と協働による取組み		
区ビジョン	☐ 自然の魅力輝くまち ☐ 安心安全で住みよいまち ☐ 未来へ続く活力あるまち ☐ その他() ☒ いきいきと心豊かに暮らせるまち		
事業期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日		
担当所属	北区産業振興課		
実施年度	令和5年度【継続】	令和6年度	令和7年度
事業費	1,385,772円(決算額)	1,600,000円(予算額)	1,800,000円(予定額)
計画内容 (手段に対して)	◆「エンジョイスポーツin北区2023」 ○新潟市北区スポーツ協会に業務委託 ○開催時期 令和5年10月～令和6年2月 ○参加者(実績/見込) 2,076人/1,850人 ○開催内容 ▽各競技別大会(11種目) ▽体験会(アルビレックス・サッカー教室含む) (11月11日～12日、豊栄総合体育館、豊栄南運動公園) ◆「新潟市北区元旦歩こう会」 ○期日 R6年1月1日(月・祝) ○参加者(実績/見込) 406人/500人 ○内容 豊栄南運動公園 屋内ゲートボール場発着 2コース(3.8km及び0.7km) ○新潟市北区元旦歩こう会実行委員会主催 ○補助金(実行委員会への補助金)	◆「エンジョイスポーツin北区2024」(1,000,000円) ○新潟市北区スポーツ協会に業務委託 ○開催時期 令和6年10月～令和7年1月末 ○参加者数予想(目標) 2,000人 ○開催内容 ▽スポーツイベント ▽各競技大会 ▽スポーツ体験イベント ○委託料 ・運営費 ・賞品代 ・消耗品 ・事務経費 ◆「新潟市北区元旦歩こう会」(500,000円) ▽新潟市北区元旦歩こう会実行委員会主催 ▽参加者数予想 600人 ▽補助金(実行委員会への補助金) ◆中学生部活動の地域移行に向けた先進地視察(100,000円)	◆「エンジョイスポーツin北区2025」(1,100,000円) ○新潟市北区スポーツ協会に業務委託 ○開催時期 令和6年10月～令和7年1月末 ○参加者数予想(目標) 2,100人 ○開催内容 ▽スポーツイベント ▽各競技大会 ▽スポーツ体験イベント ○委託料 ・運営費 ・賞品代 ・消耗品 ・事務経費 ・謝礼 ◆「新潟市北区元旦歩こう会」(700,000円) ▽新潟市北区元旦歩こう会実行委員会主催 ▽参加者数予想 600人 ▽補助金(実行委員会への補助金)
実績 (日付、場所、内容、人数等具体的に記載)			
効果・課題等	元旦歩こう会は、実行委員会に委託しているものの、実態は準備の大半を区が担っており、職員の負担が多いこと。エンジョイスポーツに部活動地域移行を盛り込んで工夫していくこと。		

特色ある区づくり予算事業 実績報告書

事業名	産学官まちなかりノベ事業		
事業の取組み	☒ 区独自の課題解決に向けた取組み ☐ 区の伝統・文化など区が持つ魅力や特性を生かした取組み ☐ 区の自然・風土を生かした取組み ☐ 区民と協働による取組み ☐ 区民との協働を目指した取組み		
区ビジョン	☐ 自然の魅力輝くまち ☒ 未来へ続く活力あるまち ☐ いきいきと心豊かに暮らせるまち ☐ 安心安全で住みよいまち ☐ その他()		
事業期間	令和5年4月1日 ～ 令和8年3月31日		
担当所属	北区産業振興課		
実施年度	令和5年度【新規】	令和6年度	令和7年度
事業費	4,067,178円(決算額)	3,500,000円(予定額)	3,500,000円(予定額)
計画内容 (手段に対して)	(1)産学官まちなかりノベ事業 <内訳> 対象:葛塚地域、松浜地域 【葛塚地域】 ☐ 修繕費 AIカメラ設置費一式 (38,500円) ☐ 委託料 施設利用者調査分析委託料 (13,112円) 葛塚エリア賑わい創出事業業務委託料 (2,387,000円) ☐ 消耗品費 コミュニティスペース消耗品費 (95,155円) ☐ 報償費 ラグーナオープニングイベント出演謝礼 (33,411円) 【松浜地域】 ☐ 負担金 松浜エリアリノベーション実行委員会負担金 (1,500,000円)	(1)産学官豊栄まちなかりノベ事業 ☐ 葛塚エリア賑わい創出事業業務委託 (3,300,000円) ☐ AIカメラ来場者分析委託料 (42,000円) ☐ イベント開催委託 (158,000千円)	(1)産学官豊栄まちなかりノベ事業 ☐ 葛塚エリア賑わい創出事業業務委託 (3,300,000円) ☐ AIカメラ来場者分析委託料 (42,000円) ☐ イベント開催委託 (158,000千円)
実績 (日付、場所、内容、 人数等具体的に 記載)			
効果・課題等	商店街ににぎわいが生じ、空家が減少する。また、多世代交流が図られることで地域への愛着、定住促進が期待される。		

特色ある区づくり予算事業 実績報告書

事業名	松浜海岸の自然環境保全と地域の魅力づくり事業		
事業の取組み	☒ 区独自の課題解決に向けた取組み ☐ 区の伝統・文化など区が持つ魅力や特性を生かした取組み ☒ 区の自然・風土を生かした取組み ☒ 区民と協働による取組み ☐ 区民との協働を目指した取組み		
区ビジョン	☒ 自然の魅力輝くまち ☐ 未来へ続く活力あるまち ☐ いきいきと心豊かに暮らせるまち ☐ 安心安全で住みよいまち ☐ その他()		
事業期間	令和3年4月1日 ～ 令和6年3月31日		
担当所属	北区建設課		
実施年度	令和3年度【新規】	令和4年度【継続】	令和5年度【継続】
事業費	2, 299, 078円(決算額)	2, 899, 005円(決算額)	2, 933, 446円(決算額)
計画内容 (手段に対して)	【計画内容】 飛砂被害を軽減し周辺地域の生活環境の改善を図るとともに、地元の誇りであるひょうたん池を守ることで自然環境を保全します。また、官民協働で行うことにより、地域の愛着や環境保護への意識啓発を図ります。 ①官民協働によるアキグミ苗木の植栽 ②飛砂防止ネット等の設置 【実績】 ①官民協働によるアキグミ苗木の植栽 ・日時: 令和3年10月6日(水)10:00～ ・会場: 松浜海岸(ひょうたん池付近) ・参加者: 合計約200人 (松浜小学校児童約80人、地元住民約80人、国土交通省・市関係者約40人) ・内容: アキグミの植栽 約2,200株 ②飛砂防止ネットの設置 飛砂防止、植栽樹木の保護としてネットを設置(延長40m)	【計画内容】 飛砂被害を軽減し周辺地域の生活環境の改善を図るとともに、地元の誇りであるひょうたん池を守ることで自然環境を保全します。また、官民協働で行うことにより、地域の愛着や環境保護への意識啓発を図ります。 ①官民協働によるアキグミ苗木の植栽 ②飛砂防止ネット等の設置 【実績】 ①官民協働によるアキグミ苗木の植栽 ・日時: 令和4年10月13日(木)10:00～ ・会場: 松浜海岸(ひょうたん池付近) ・参加者: 合計約200人 (松浜小学校児童約90人、地元住民約70人、国土交通省・市関係者約40人) ・内容: アキグミの植栽 約2,600株 ②飛砂防止ネットの設置 飛砂防止、植栽樹木の保護としてネットを設置(延長20m)	【計画内容】 飛砂被害を軽減し周辺地域の生活環境の改善を図るとともに、地元の誇りであるひょうたん池を守ることで自然環境を保全します。また、官民協働で行うことにより、地域の愛着や環境保護への意識啓発を図ります。 ①官民協働によるアキグミ苗木の植栽 ②飛砂防止ネット等の設置 【実績】 ①官民協働によるアキグミ苗木の植栽 ・日時: 令和5年10月18日(木)10:00～ ・会場: 松浜海岸(ひょうたん池付近) ・参加者: 合計約190人 (松浜小学校児童約70人、地元住民約75人、国土交通省・市関係者約45人) ・内容: アキグミの植栽 約1,700株 ②飛砂防止ネットの設置 飛砂防止、植栽樹木の保護としてネットを設置(延長20m)
実績 (日付、場所、内容、人数等具体的に記載)			
効果・課題等	【効果】 ・植栽により、松浜海岸を緑化することで周辺地域やひょうたん池などの飛砂被害の軽減につながっている。 ・アキグミ植栽を松浜小学校、地元住民、国土交通省と官民協働により行うことで、環境保護への意識啓発、地域への愛着につながっている。 【課題】 ・アキグミの生育には長期間を要するため、短期的な効果が期待できない。また、区づくり事業だけでは短期的対策を行うことが困難である。 ・市の事業がなくなった場合を想定し地域住民により継続していける様な仕組みづくりが必要がある。		

特色ある区づくり予算事業 実績報告書

事業名	地域課題の解決に向けた調査研究
事業の取組み	■区独自の課題解決に向けた取組み ■区民との協働を目指した取組み ■区民と協働による取組み ■区自治協議会が提案する、地域課題の解決に必要な新たな事業や既存の取組みとの連携を図る事業
区ビジョン	■自然の魅力輝くまち ■安心安全で住みよいまち ■未来へ続く活力あるまち □その他()
事業期間	令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日
関連部会	地域づくり部会・福祉教育部会・自然文化部会
実施年度	令和5年度 (自治協提案事業)
事業費	1,140,472円(決算額)
計画内容 (手段に対して)	別シート(自)地域づくり部会、(自)福祉教育部会、(自)自然文化部会のとおり
実績 (日付、場所、内容、 人数等具体的に 記載)	
効果・課題等	・地域課題の抽出や調査研究のテーマを設定するにあたり、有意義な調査研究となった。

特色ある区づくり予算事業 実績報告書

事業名	地域課題の解決に向けた調査研究		
事業の取組み	☐ 区独自の課題解決に向けた取組み ☐ 区の伝統・文化など区が持つ魅力や特性を生かした取組み ☐ 区の自然・風土を生かした取組み ☒ 区民と協働による取組み ☐ 区民との協働を目指した取組み ☒ 区自治協議会が提案する、地域課題の解決に必要な新たな事業や既存の取組みとの連携を図る事業		
区ビジョン	☐ 自然の魅力輝くまち ☐ 未来へ続く活力あるまち ☐ いきいきと心豊かに暮らせるまち ☒ 安心安全で住みよいまち ☐ その他()		
事業期間	令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日		
関連部会	地域づくり部会		
実施年度	令和5年度（自治協提案事業）		
事業費	446,757円（決算額）		
計画内容 （手段に対して）	産業・防災・交通など地域に関する分野を所管する、地域づくり部会では、「防災」を調査・研究のテーマに設定し、以下の事業を実施した。 ○ハザードマップの見方などの防災講習 【開催日】令和5年9月28日（木）【内 容】ハザードマップなどを通じて、北区の災害リスクや日頃の備えについて研究 【講 師】北区地域総務課 地域・防災グループ ○福島潟周辺整備事業、福島潟放水路や新井郷川の役割について 【開催日】令和5年10月26日（木） 【内 容】新井郷川・福島潟の概要、近年の治水事業、福島潟周辺整備事業に関すること、福島潟放水路の仕組みなど 【講 師】新潟地域振興局地域整備部治水課		
実績 （日付、場所、内容、人数等具体的に記載）	○長岡震災アーカイブセンターきおくみらい視察研修 【開催日】令和5年11月10日（金） 【内 容】長岡震災アーカイブセンターきおくみらい館内見学、講演「一般的な地域住民に知ってもらいたい防災情報、災害対策について」【講 師】地域防災力センター長 野村祐太 氏 ○企画事業に関するワークショップ開催 【開催日】令和5年12月21日（木）、令和6年1月25日（木）【内 容】ワークショップ（次年度実施事業を計画立案） 【講 師】NPO法人 ふるさと未来創造堂 中野雅嗣 氏		
効果・課題等	地域課題の抽出や調査研究のテーマを設定するにあたり、関係各者から防災に関する知識を学んだ。結果として、委員一人ひとりが地域課題についての意見を出し合い、活発な議論を経て、地域課題と調査研究テーマの設定ができた。		

特色ある区づくり予算事業 実績報告書

事業名	調査研究「地域活動の担い手不足(見守り・子育て支援・交通安全)」		
事業の取組み	☐ 区独自の課題解決に向けた取組み ☐ 区民との協働を目指した取組み ☐ 区独自の課題解決に向けた取組み ☐ 区民との協働を目指した取組み		
区ビジョン	☐ 区独自の課題解決に向けた取組み ☐ 区民との協働を目指した取組み ☐ 区独自の課題解決に向けた取組み ☐ 区民との協働を目指した取組み		
事業期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日		
関連部会	福祉教育部会		
実施年度	令和5年度(自治協提案事業)		
事業費	578,645円(決算額)		
計画内容 (手段に対して)	①計画内容 地域活動の担い手不足という地域課題の解決に寄与する事業を令和6年度に実施することを見据え、必要な調査研究などを行った。 ②実績 ○「地域の茶の間」の活動状況について 【開催日】令和5年8月28日(月)13:30～15:00 【内容】現状と課題など 【講師】支え合いのしくみづくり会議コーディネーター【参加者】10名 ○犯罪のない安心安全なまちづくりをめざして 【開催日】令和6年2月22日(木)15:30～16:30 【内容】振り込め詐欺・空き巣の被害防止など 【講師】市民生活課職員【参加者】8名 ○区民アンケート調査 【調査方法】「北区自治協議会だより」及び新潟市公式LINEで募集 郵送・電子申請による回答235件 【調査期間】令和5年11月1日から20日(20日間) 【内容】過去1年間のボランティア経験の有無、講座内容 ○あなたのための健康講座 【開催日】令和6年2月10日(土)13:00～15:00 【会場】新潟医療福祉大学 【講師】同大学医療技術学部臨床技術学科 横山貴准教授ほか4名、学生27名 【内容】自分の脳年齢・血管年齢、心電図、尿定性検査等の測定を体験して健康状態を確認。病院等で行われている臨床検査の検査方法や結果の解釈について学生と一緒に学ぶ。【参加人数】52人		
実績 (日付、場所、内容、人数等具体的に記載)			
効果・課題等	・地域課題の抽出や調査・研究テーマを設定するにあたり、関係部署から区の現状等を聞き取りした。委員一人ひとりが多くの意見を出すことができ、活発な議論を経て、地域課題と調査・研究テーマの設定ができた。 ・防犯に関する学習会は、「防犯・交通安全」分野が今期から新たに加わったジャンルであったため、専門職から話を聞いて区の現状を知ることができ、今後の活動への参考となった。 ・健康講座は前年度好評だったため、委員の希望により実施。内容の検討から、意見交換を重ね、当日も運営に関わることで、次年度事業実施に向けてのノウハウを蓄積できた。		

特色ある区づくり予算事業 実績報告書

事業名	調査研究「北区の魅力ある景勝地・施設等をめぐり、専門家等の話を聞き、学習する」		
事業の取組み	☐ 区独自の課題解決に向けた取組み ☒ 区伝統・文化など区が持つ魅力や特性を生かした取組み ☒ 区自然・風土を生かした取組み ☒ 区民と協働による取組み ☐ 区民との協働を目指した取組み ☒ 区自治協議会が提案する、地域課題の解決に必要な新たな事業や既存の取組みとの連携を図る事業		
区ビジョン	☒ 自然の魅力輝くまち ☐ 安心安全で住みよいまち	☐ 未来へ続く活力あるまち ☐ その他()	☐ いきいきと心豊かに暮らせるまち
事業期間	令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日		
関連部会	自然文化部会		
実施年度	令和5年度（自治協提案事業）		
事業費	115,070円(決算額)		
計画内容 (手段に対して)	自然環境保全・自然環境活用・観光交流等の分野の地域課題の解決に寄与する事業を令和6年度に実施することを見据え、必要な調査研究を行った。 ☐ 北地区の景勝地、施設を巡る 【開催日】令和5年7月27日(木) 午後2時45分～5時 【内 容】ひょうたん池、南浜海水浴場、海辺の森の視察 【説明者】北区建設課職員、北区産業振興課長、海辺の森管理者 ☐ 福島潟を船から視察 【開催日】令和5年8月28日(月) 【内 容】船で福島潟を巡る、潟の食材を使った潟料理を試食 【説 明】福島潟新井郷川漁業協同組合 ※潟料理:割烹松潟屋 ☐ 北区郷土博物館視察 【開催日】令和5年9月26日(火)午後1時30分～3時30分 【内 容】常設展示の解説付き視察 【説 明】学芸員曾部さん ☐ ビュー福島潟視察 【開催日】令和5年12月21日(木)午後3時～4時 【内 容】ビュー福島潟展示室の解説付き視察、ライブ映像によるオオヒシクイの観察 【説 明】ビュー福島潟レンジャー赤井さん		
実績 (日付、場所、内容、 人数等具体的に 記載)	施設等関係者の話を直接聴くことにより、施設に対する想い(熱量)を感じることができた。まだ知られていない魅力を発信していくことが重要だと感じ、多くの方に北区の魅力を発信できるよう、情報収集方法についてアンケート調査を行った。その結果を参考に、有効な方法で発信事業に取り組みたい。		
効果・課題等			